

2007年11月27日

各 位

旭化成ケミカルズ株式会社

「ハイポア™」の設備増強について

旭化成ケミカルズ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：藤原健嗣）は、この度、世界的な IT 携帯機器の需要増加に伴うリチウムイオン 2 次電池の需要拡大に対応するため、リチウムイオン 2 次電池用セパレータ※「ハイポア™」の設備能力を、現在の年産 1 億㎡から 1 億 5,000 万㎡に増強することを決定しましたので、お知らせします。

※IT 携帯機器に搭載されるリチウムイオン 2 次電池の正極・負極間に位置するフィルムで、正極と負極の接触を遮断しショートを防止すると同時に、正極・負極間でリチウムイオンを透過させる機能を有する部材。

1. 背景

「ハイポア™」は、ポリオレフィンを原料とした多孔質フィルムであり、リチウムイオン 2 次電池用セパレータとして世界シェア約 5 割の No. 1 ポジションを有しています。旭化成グループの戦略拡大事業として積極的な能力増強を行っており、昨年 10 月には滋賀県守山市のハイポア工場内において大型ラインが稼働を開始し、現在の設備能力は年産約 1 億㎡に達しています。

しかし、今後も携帯電話、ノートブックパソコン、デジタルカメラ等の IT 携帯機器の成長に伴うリチウムイオン 2 次電池の需要増加を受け、セパレータ需要も大幅な拡大が見込まれていることから、今回、現在の設備能力を 1.5 倍に増加させる設備増強を決定しました。

また、今回の能力増強計画に引き続き、生産拠点体制を更に強化するため第 2 立地での工場建設を検討しており、現在、候補地の最終選定段階に入っています。当社では、今後も長期的に安定供給力と競争力を確保できる体制を築き、トップメーカーとしての安定供給責務を果たしてまいります。

2. 今回の能力増強計画の概要

(1) 所在地：滋賀県守山市（旭化成ケミカルズ ハイポア工場内）

(2) 増強内容およびスケジュール

稼働時期	増強内容	トータル設備能力
2008 年度	+2,000 万㎡/年	1 億 2,000 万㎡/年
2009 年度	+3,000 万㎡/年	1 億 5,000 万㎡/年

(3) 総投資額：約 100 億円

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

旭化成株式会社 広報室 TEL 03-3507-2060
旭化成ケミカルズ株式会社 膜・エネルギー事業部 TEL 03-3507-2258